

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年 3月20日

計画の名称	1 青森県における総合的な津波・高潮等の浸水被害対策の推進（復興基本方針関連（復興））																											
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象	青森県																					
計画の目標	津波、高潮、波浪等により被害が発生する恐れのある地域について、河川事業及び海岸事業により堤防・護岸等を施工し、安心安全な生活の確保を図る。																											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本海溝・千島海溝型地震及びそれにより発生する津波に対する河川堤防の津波対策必要延長をL=6,300m(H23)からL=0m(H27)に減少</li> <li>津波・高潮・波浪による災害から一定の水準の安全性が確保されていない地域の海岸堤防必要延長をL=2,200m(H23)からL=0m(H27)に減少</li> </ul>																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 日本海溝・千島海溝型地震及びそれにより発生する津波に対する河川堤防の津波対策必要延長</td> <td>6,300m</td> <td>4,950m</td> <td>0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 津波・高潮・波浪による災害から一定の水準の安全性が確保されていない地域の海岸堤防必要延長</td> <td>2,200m</td> <td>1,390m</td> <td>0m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	① 日本海溝・千島海溝型地震及びそれにより発生する津波に対する河川堤防の津波対策必要延長	6,300m	4,950m	0m		② 津波・高潮・波浪による災害から一定の水準の安全性が確保されていない地域の海岸堤防必要延長	2,200m	1,390m	0m	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																									
① 日本海溝・千島海溝型地震及びそれにより発生する津波に対する河川堤防の津波対策必要延長	6,300m	4,950m	0m																									
② 津波・高潮・波浪による災害から一定の水準の安全性が確保されていない地域の海岸堤防必要延長	2,200m	1,390m	0m																									
全体事業費	合計 (A+B+C)	14,400百万円	A	14,400百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																		
<b>事後評価（中間評価）</b>																												
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																												
事後評価（中間評価）の実施体制					事後評価（中間評価）の実施時期																							
県河川砂防課で実施					平成30年3月20日																							
					公表の方法																							
					県ホームページで公表																							
1. 交付対象事業の進捗状況																												
交付対象事業																												
A1 河川事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考											
											H23	H24	H25	H26	H27													
1-A1-1	河川	一般	青森県	直接	—	高潮2	改築	下北八戸沿岸地区地震・高潮対策河川事業	堤防 L=1,613m	八戸市・おいらせ町						4,278												
小計（河川事業）											4,278																	
A2 海岸事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考											
											H23	H24	H25	H26	H27													
1-A2-1	海岸	一般	青森県	直接	—	高潮	建設	三沢海岸高潮対策事業	堤防 L=2,260m	三沢市						2,858												
小計（海岸事業）											2,858																	
合計											7,136																	
B 関連社会資本整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考												
										H23	H24	H25	H26	H27														
合計											0																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	
C 効果促進事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考												
										H23	H24	H25	H26	H27														
合計											0																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>河川堤防の津波対策の進捗により、日本海溝・千島海溝型地震及び津波に対する安全性を向上させることができた。</li> <li>三沢海岸の高潮対策により、津波・高潮・波浪による災害から一定の水準の安全性を確保することができた。</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①（日本海溝・千島海溝型地震及びそれにより発生する津波に対する河川堤防の津波対策必要延長）	最終目標値	0m	目標値と実績値に差が出た要因 設計水位の設定や関係機関との協議に不測の日数を要したこと等により事業進捗が遅れが生じ、目標値を達成することはできなかったが、着実に改修済区間は延伸しており、一定の効果は得られたものとする。
		最終実績値	4,687m	
	指標②（津波・高潮・波浪による災害から一定の水準の安全性が確保されていない地域の海岸堤防必要延長）	最終目標値	0m	
		最終実績値	0m	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
下北八戸沿岸地区地震・高潮対策河川事業については、新たな社会資本総合整備計画において引き続き事業の進捗を図り、津波、高潮、波浪等により被害が発生する恐れのある地域の安心安全な生活を確保に努めていく。				